

令和6年第10回下松市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和6年10月24日(木)午後1時00分～午後1時50分
- 2 開催場所 下松市役所 5階 503会議室
- 3 出席委員等  
教育長 玉川 良雄  
委員 江口 雄二  
委員 林 哲人  
委員 木佐谷 真理子  
委員 笠谷 由美子
- 4 会議に出席した事務局職員  
教育部長 原田 幸雄  
教育次長 引頭 康行  
学校教育課長 藤田 康伸  
学校給食課長 小林 政幸  
生涯学習振興課長 戸高 孝文  
図書館長 網本 浩明
- 5 会議の書記 教育総務課課長補佐 金子 麻紀
- 6 会議録の署名委員 江口 雄二 木佐谷 真理子
- 7 会議の傍聴人 0人
- 8 会議に付した議題  
(1) 報告第31号 下松市芸術文化功労賞について  
(2) 報告第32号 下松市芸術文化振興奨励賞について
- 9 会議の付議の顛末

○**教育長** それでは10月の教育委員会定例会を開催いたします。

最初に、教育委員の異動についてお知らせをいたします。林委員さんと木佐谷委員さんが、9月31日をもちまして1期目を無事満了されましたので、2期目について市長の推薦がありまして、市議会のほうで同意を得られましたので、ご紹介いたします。10月1日から2期目に入られます再任ということで、令和10年の9月30日までが任期となります。これからもどうぞよろしくお願ひしたいと思います。

それでは、議事録の署名人について指名させていただきます。今日は江口委員さん、木佐谷委員さんのほうでよろしくお願ひいたします。

それでは議事に入ります。本日は2件ございますが、一括して審議をしたいと思ひます。

(1) **報告第31号 下松市芸術文化功労賞について**

(2) **報告第32号 下松市芸術文化振興奨励賞について**

○**教育長** 報告第31号、下松市芸術文化功労賞について、報告第32号、下松市芸術文化振興奨励賞についてを一括議題としたいと思います。担当のほうで説明をよろしく願います。戸高生涯学習振興課長。

○**生涯学習振興課長** 報告第31号、下松市芸術文化功労賞について及び報告第32号、下松市芸術文化振興奨励賞について一括して報告いたします。

下松市芸術文化功労賞は、昭和61年から設けておりまして、市内外において芸術文化の分野で優れた創作活動を続け、かつ市民の模範となり、本市の名誉を高める等、長年にわたり下松市の芸術文化活動に特に功績のあった方に対して市表彰として授与するものであります。

また、教育委員会では、昭和58年から市民文化の高揚を図るため、下松市芸術文化振興奨励賞を設けております。この章は、芸術文化の分野で高い水準の創作活動を続けている方や、長年にわたり地道な芸術文化活動を行う方に対して授与するものであります。

まず、資料1ページの文化功労賞についてですが、10月3日に推薦委員会を開催し、受賞候補者お一人、文芸部門の藤井康文さんを下松市長に推薦したところ、正式に決定いたしました。

続いて、資料2ページ、芸術文化振興奨励賞についてです。文化功労賞に続き、選考委員会を開催し、その後、教育長決裁により正式に受賞者を決定いたしました。本年は3名いらっしゃいまして、まず、映画部門で大橋広宣さん、次に、絵画部門で生月雅美さん、最後に同じく絵画部門で竹下和子さんです。各受賞者の略歴、功績等につきましては、別添の資料に記載しておりますのでご覧ください。

2つの賞の受賞に係ります表彰式は、いずれも11月3日にスターピアくだまつ1階ハート・フロアで、市美術展覧会の表彰式と併せて行います。なお、学生及び生徒の芸術文化振興奨励賞につきましては、2月に表彰する予定としております。

以上で報告を終わります。

○**教育長** ただいまの説明につきまして、ご質問がございましたら挙手をお願いいたします。

では、私のほうからいいですかね。功労賞のほうが1名の推薦で1名、藤井さんが選ばれたということですが、ほかに候補者というのは上がっていませんでしたか。戸高課長。

○**生涯学習振興課長** 今年度につきましては1名のみの推薦でした。

○**教育長** 振興奨励賞についても3名の推薦ですか。戸高課長。

○**生涯学習振興課長** 3名のみの推薦です。

○**教育長** そして全員決まったということですね。

○**生涯学習振興課長** はい。

○**教育長** 林委員。

○**委員** 藤井康文さんは令和3年に文化振興奨励賞を受賞されていますが、文化功労賞は奨励賞をもらった方のみが推薦という、2つの賞の間に優劣があるのですか。選ぶ基準が違うとかですか。

○**教育長** 戸高課長。

○**生涯学習振興課長** 功労賞のほうの推薦基準につきましては、特に振興奨励賞との兼ね合いはございません。

○**委員** 分かりました。

○**教育長** そのほかございませんか。よろしいですかね。それでは、この2件につきましては、報告議案でございますので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

本日の議事につきましては以上であります。

## ～ その他報告・連絡事項 ～

○**教育長** その他、報告事項がございましたら、よろしくお願いいたします。戸高課長。

○**生涯学習振興課長** 委員さんのお手元に、こちら古代のロマン展2024というチラシが  
おありでしょうか。10月30日から11月6日まで、下松タウンセンターの中のキラル  
で、こういった催しがございます。天王森古墳ですとか、埴輪のことが取り上げられます。  
右側、中段から中段の下に、仮装した職員が写っておりますが、この職員が今年度から入  
りました文化財専門職員で、今、当課において業務をしております、この期間も活躍す  
るというふうになります。11月2日は、市制施行85周年記念式典の後にも、高橋先生  
との対談というイベントがございますので、お時間があれば、ぜひお越しください。

○**教育長** 今年から新規に文化財の専門委員として、本市で頑張ってくれているわけであり  
ますが、こうして職員がペンネームを決めて、いろいろなものに扮して、埴輪とか古墳を  
紹介するというのをやってくれています。これは非常にすばらしい、新しい取組ではな  
いかなというふうに思っています。本市の宝である天王森古墳から出た埴輪等が、山口県  
内、そして全国に発信できるように、その最初のステップになるのではないかなというふ  
うに思います。ぜひ、「このはにわグレートジャーニー林」とともに、この埴輪が広がっ  
ていけばいいかなというふうに思っています。いろいろマスメディアのほうで取り上げて  
いただけるといいかなというふうに思いますが、そのほうのバックアップも、またぜひよ  
ろしくお願いいたします。埴輪パンも作っていただいているみたいですが、いろいろなも  
のが出てくるのではないかなというふうに思います。

もう一つ、図書館のほうでも、お宝ガチャが大人気で、缶バッチが入っています。子供  
たちに大人気ですので。いろいろ周知啓発に向けて工夫してやっていければというふうに  
思っています。教育委員会だけではなくて、市全体として、これから何か考えてやろうと  
いうふうなことを、部長会のほうで話していただいておりますので、いろいろな取組がまた  
見られるのではないかなということで期待をしております。これについてはよろしいですか  
ね。

それでは、そのほかございますか。金子課長補佐。

○**教育総務課長補佐** 11月の行事予定をお伝えします。資料は3ページになります。

11月8日金曜日、総合教育会議が1時半から、503会議室で開催されます。28日に定例会が502会議室で予定されております。よろしくお願いします。

以上です。

**○教育長** では、以上で10月の教育委員会定例会を終了したいと思います。お疲れさまでした。

午後1時50分終了